

向陽F C（向陽フットボールクラブ）スポーツ少年団

団員数 34名

代表者 望月 衛

創立年 1993年6月

向陽F Cは、創立以来「地域の子供を地域で育てる」を理念として、サッカーを通じた活動を行っています。団員は、向陽中学校区の大藤小学校、向笠小学校、岩田小学校に通う1年生から6年生の子供たちと地元の幼稚園児で編成されています。

向陽F Cは、設立から5年間を大藤F Cとして大藤小学校を中心に活動してきましたが、児童数の減少に伴い、現在の向陽中学校区を対象とするようにしました。その際チーム名も向陽F Cに変更し、より地域に密着したチーム作りを目指すことにしました。

練習は、土曜日と日曜日の午前中に大藤小学校グラウンドで行っています。また、冬期以外は一月に2回程度ナイター練習も行っています。学年担当コーチ6名が、その学年にあった練習を楽しく行うことをモットーに進めています。チーム設立当時は、団員数も多く、大会上位を目指して活動してきましたが、近年は団員数が減ったことからサッカーの楽しさを伝え、生涯に渡ってサッカーを愛する子供の育成を目指すよう方向転換が進んでいます。そのために以下のような活動を行っています。



1 夏合宿の実施

毎年8月に実施しています。日中は練習試合を行い、夜は3年生以上の子供たちが寝食を共にし、チームワークや友情の醸成を図っています。

2 親子サッカー大会の実施

サッカーを通じた親子ふれあいの機会とし、学期に1回程度実施しています。父親・母親も交えたゲームは、好プレー珍プレーの続出で笑いが絶えません。気持ちの良い汗をかくことができ、保護者からも好評です。

3 各種大会への参加

磐田サッカー協会主催の大会や天竜東地区サッカー少年委員会主催の大会に参加しています。大会では、それまでの練習の成果を出せるよう、選手・コーチ・保護者が一体となって一人一人が全力で取り組んでいます。どんな大会であっても、選手全員が出場することを基本とし、大会に来て良かった、練習を頑張った良かった、これからもっと練習していこうと言う気持ちが持てるよう励ましています。

本チームには、磐田トレセンに参加している能力の高い選手もいます。一人一人に目標を持たせ、個を育てる指導を基盤に、底辺の拡大を図り、ますます地域に根ざしたチーム作りを進めていきたいと考えています。